目次

Ⅰ．総括研究報告
科学的根拠に基づくがん情報の提供及び均てん化に向けた体制整備に資する研究 ······················1
国立がん研究センターがん対策情報センター本部
若尾 文彦

Ⅱ．分担研究報告
【がん関連機関の情報連携環境の構築をもとにした“信頼できる情報群”からなる相談員や医療者向け情報支援データベース整備】
1) 医療者向けの情報支援データベースの整備
1. 患者への情報提供に関する医療者調査··8
国立がん研究センターがん対策情報センター本部
若尾 文彦
2. Web 上におけるがんに関するガイドラインの公開状況について ··································13
国立がん研究センターがん対策研究所[1]
国立がん研究センターがん対策情報センター本部[2]
西迫 宗大[1]、若尾 文彦[2]
3. がん診療連携拠点病院の現況報告：
がん患者への情報提供のデータソースとしての意義と問題点に関する研究 ····················20
国立病院機構九州がんセンター
藤 也寸志

2) 人工知能を活用したがん情報検索システムの検討
1. AI による参照利用を想定したがん診療ガイドラインの標準的 Web 構造の有用性 ··················23
国立がん研究センターがん対策研究所[1]
東京大学大学院医学系研究科公衆衛生学分野[2]
国立がん研究センターがん対策情報センター本部[3]
西迫 宗大[1]、Mingxin Liu[1]、東 尚弘[2]、若尾 文彦[3]
2. Chatbot によるがんの情報提供 -汎用性の高いシステムをめざして- ·····························31
国立がん研究センターがん対策研究所[1]
東京大学大学院医学系研究科公衆衛生学分野[2]
国立がん研究センターがん対策情報センター本部[3]
西迫 宗大[1]、Mingxin Liu[1]、東 尚弘[2]、若尾 文彦[3]

【患者や国民が必要な情報にアクセスしやすい情報検索システムの検討及び検証】
3）信頼できる情報にたどり着きやすい仕組みづくりのための検討
1. 患者・家族のニーズに基づく情報提供のあり方に関する研究‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥40
国立がん研究センター東病院 1
国立がん研究センター中央病院 2
国立がん研究センターがん対策研究所 3
坪井 正博[1]、鈴木 達也[2]、関戸 淳[3]、澤田 典絵[3]、田嶋 哲也[3]、井上 真奈美[3]、
平林 万葉[3]、大槻 曜生[3]、村上 睦美[3]
2. 信頼できる情報にたどり着きやすい仕組みづくりのための検討
情報にアクセスしやすいユーザーインターフェイスの条件‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 46
国立がん研究センターがん対策研究所[1]
国立がん研究センターがん対策情報センター本部[2]
西迫 宗大[1]、宮本 紗代[1]、八巻知香子[1]、若尾 文彦[2]
がん情報サービスのコンテンツ“病院選びを考えるときに”の評価‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥61
国立がん研究センターがん対策研究所[1]
国立がん研究センターがん対策情報センター本部[2]
髙橋 朋子[1]、櫻井 雅代[1]、八巻知香子[1]、若尾 文彦[2]

【がん診断時等の患者にがん診療施設（がん非拠点病院を含む）で適切に情報提供する方策の検討】
4）がん診断時等にがん診療施設で効果的に情報提供する方策に関する検討
1. がんの診断時に適切に患者等に情報提供する方策の検討 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥67
静岡社会健康医学大学院大学社会健康医学研究科 / 国立がん研究センターがん対策研究所
高山　智子
2. がん対策の進捗に合わせた情報コンテンツの相談員への情報周知と対応状況の検討～
「希少がん」を例に‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥73
静岡社会健康医学大学院大学社会健康医学研究科[1]
国立がん研究センターがん対策研究所[2]
高山 智子[1]、櫻井 雅代[2]、八巻知香子[2]
3. 山形県内および自施設における取り組みから‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥79
山形県立中央病院
鈴木 克典、船山 香織

Ⅲ. 研究成果の刊行に関する一覧表‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥89